

## 令和4年度 国立大学イノベーション創出環境強化事業 配分額

令和4年9月29日  
ガバニングボード決定

「官民研究開発投資拡大プログラム運用指針」に基づき、国立大学イノベーション創出環境強化事業の令和2年度から令和3年度採択大学への令和4年10月の配分額を次のとおり定める。

合計5大学(配分総額 300 百万円)

令和3年度採択大学<sup>1</sup>

大学名	配分額
名古屋大学	80 百万円
お茶の水女子大学	40 百万円
浜松医科大学	40 百万円
北海道大学	40 百万円

計4大学(配分額 200 百万円)

令和2年度採択大学<sup>2</sup>

大学名	配分額
東京農工大学	100 百万円
岡山大学	-
岐阜大学	-
九州工業大学	-

計1大学(配分額 100 百万円)

<sup>1</sup> 採択から2年目の大学には、年度の配分額の6割を4月に配分。審査・評価委員会でのフォローアップ審査に基づき、10月の配分額を、留保分(年度の配分額の4割)の全額とするか減額するか決定する(減額分は他大学の配分に乗せ)。令和4年度は、減額の対象となる大学はない。

<sup>2</sup> 採択から3年目の大学には、特に優れた実績がある場合にアワードとして配分。